

【第30回（平成30年度）加藤記念国際交流助成募集要項】

1. 助成対象者 : 平成30年4月1日から平成31年3月31日の期間に、海外で開催されるバイオサイエンス分野の学会、シンポジウム等で、自己の研究成果を発表する日本国内在住の研究者（外国籍含む）。上期（4/1～9/30に初日を迎える学会）、下期（10/1～翌年3/31に初日を迎える学会）の2回に分けて公募する。
2. 申込資格 : ①応募締切日に35歳以下の研究者。博士号は必須としない。
②本財団から直近の助成を受けた人は対象外。
(第27回研究助成・第28回国際交流助成以降の受領者は対象外)
③大学院生可。応募時の学部学生不可(6年制の学部は5年生以上可)。博士課程前期の学生の応募に際してはHPのQ&Aを確認すること。
3. 推薦者 : 申請者の現所属機関・研究室の上長（教授、主任研究員などのPI相当職(注)）。推薦者は1名のみ推薦可。上期に本助成を受領した研究者の推薦者は、その年度下期は推薦できない。
4. 助成金使途 : ①学会・シンポジウム等の参加経費（旅費・滞在費・参加費・懇親会費・情報交換経費・発表資料作成費等）として助成する。
②当財団は渡航に合わせて留学希望先や共同研究先等への訪問を推奨している。この訪問旅費等に一部充てることは構わない。
③助成金より間接経費等として大学等が徴収することは認めない。
5. 助成金額 : 年間予算総額860万円程度。(上期下期合わせて35件程度)。
《渡航地域別の1件当たり助成金額》

・欧州・南米・アフリカ :	30万円
・北米(東部)・メキシコ :	25万円
・ロシア・西南アジア :	25万円
・北米(西部)・オセアニア・インド :	20万円
・東南アジア :	15万円
・東アジア(中国・韓国・台湾) :	10万円

※他財団や学会等から重複して旅費等の補助を受ける場合は、採択を見送る、又は減額して助成を行うことがある。

6. 応募方法：当財団ホームページ(HP)から研究者登録を行い、受付フォームに入力後、下記2種類の書面のPDF版をアップロードする。書式は最新版(第30回下期用)を使用のこと。
- 提出書類
- ・「申請書」：PDF化(捺印不要)
 - ・「推薦書」：推薦者の捺印後PDF化
7. 応募期間：①上期：平成30年1月4日～2月28日。
②下期：平成30年7月2日～8月31日。
8. 審査方法：当財団の選考委員による審査の上、財団所定の手続きを経て決定。
9. 採否の通知：①上期：3月下旬ごろに申請者に通知。
②下期：9月下旬ごろに申請者に通知。
他財団や学会等から旅費等の補助を受ける予定がある場合、内定通知時にその内容と予算の概略を提出すること。
なお採否連絡はメールで行うので、普段使いのメールアドレスを登録すること。
10. 助成金支給：所属機関と協議の上、機関への寄附もしくは個人管理を選択。また、帰国後1ヶ月以内を目途に会計報告を提出(書式自由)。なお学会開催時期により、事後支払いとなる事がある。
11. 報告書提出：帰国後1ヶ月以内を目途に所定の書式で提出する。
12. 情報公開：・助成が決定した場合、氏名、所属機関、職名、参加学会名、演題等を財団HP等により公開する。
・提出いただいた報告書は、当財団の「財団年報」(冊子体、平成31年8月頃発刊予定)に掲載する。

ご不明な点等については財団HPの「よくある質問：国際交流助成Q&A」を参照いただくか、事務局までお問い合わせください。なお採択後であっても研究活動の不正行為が発覚した場合は助成を取消し、助成金の返還を求めることがあります。

連絡先：公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団 事務局
〒194-8533 東京都町田市旭町3-6-6
TEL：042-725-2576
FAX：042-729-4009
E-Mail：zaidan@katokinen.or.jp

(注) PI (Principal Investigator, 研究室主宰者) とは、ここでは独立した研究室を持つ、研究グループの予算作成・執行の責任者、担当課題の予算作成・執行の責任者、特定の部下(大学院生等含む)の指導の責任者、発表論文の責任者、の全てを実質的に満たす研究者とします。申請者ご自身がPIの場合は、上位者による推薦が必要。